

事業所名

児童発達支援・放課後等デイサービスまあがる

支援プログラム

作成日

2024年

10月

1日

法人（事業所）理念		「すべては笑顔のために」		
支援方針		子ども達の見えない不安に寄り添い、受け入れやすい刺激を創造し、興味関心の扉へと導きます。興味関心を実現化するために、『やりたいことが出来るカラダづくり』を支援しています。運動療育とはカラダ育てであり、思考を現実化するためのカラダを育むことです。適切なカラダへの運動刺激は、最良の脳への発達刺激となり、カラダも心も大きく成長することが出来るようになります。まあがるでは「楽しさ」を最優先に、本人たちの積極性を生み出す工夫や環境づくりを大切にしています。		
営業時間		12時 00分 から 18時 00分 まで	送迎実施の有無	あり なし ※地域により要件あり
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭や学校等での様子（困り感、苦しさ）から、改善に繋がるための助言等を行います。 ・生活基本動作（ADL）に対し必要に応じた補助、指導を行います。 		
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な遊具等を有効活用し、様々な感覚の統合に繋がる運動等に取り組みます。 ・発達の原則に沿い、個々に合った発達段階における運動を提供します 		
	認知・行動	様々な概念（物質、時間、距離、対人など）に対し、正しい理解、経験に繋がるよう多様な活動を提供します。また生活上での場面に適した行動を学ぶための介入、助言を行います。		
	言語 コミュニケーション	言語の認識、読み書きなどの苦しさに対し、個々の発達段階に合わせたやりとりを意図的に行い、コミュニケーション機会を多く提供します。		
	人間関係 社会性	対人関係でのトラブル、良好な関係性の構築方法を学ぶため様々な遊びや活動を通じて「他者の気持ち」を考えてみる機会を設けます。社会的マナーやルールの理解に加え、集団指示から必要に応じて個別に対応します。		
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・家族負担の軽減を計るため、自宅や教育施設関係への送迎対応を行います（要相談）。 ・ご家族の不安や心配を和らげ精神面を安定化させ、本人の健全な成育につなげるための相談援助を行います。 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・保育所や幼稚園、進学、就労先など将来を見据え、児童の移行先と連携し、包括的な支援を提供します。 ・本人への支援を最優先に考え「必要な支援」「必要な環境」を総合的に判断し、必要に応じて他事業所等への移行提案を行う場合があります。 	
地域支援・地域連携	インクルージョン（地域社会への参加・包摂）を推進する観点から、様々なイベントや活動を実施し、公共機関を利用した移動体験（電車、バスなど）、公共施設を利用し、地域の方々と接する機会を提供します。また、お金を使用する機会も設け「お金の管理」「お金の概念」を学ぶ機会も提供しています。	職員の質の向上	年間を通じて、専門的視点によるアセスメントに必要な「基礎知識」を学ぶ社内研修、「新任者向け社内研修」、繰り返し学ぶことができる「社内研修サイト」を創設。また職員の社会人としてのスキルアップを目的に「外部講師による研修」の実施。様々な運動を提供するために必要な補助技術を学ぶための「体育指導者検定」の受講など、様々な研修機会を定期的に設けています。	
主な行事等	お花見、公共機関を利用した外出、水遊び（海・川）、公共施設の見学、クリスマスイベント、雪遊びなど			